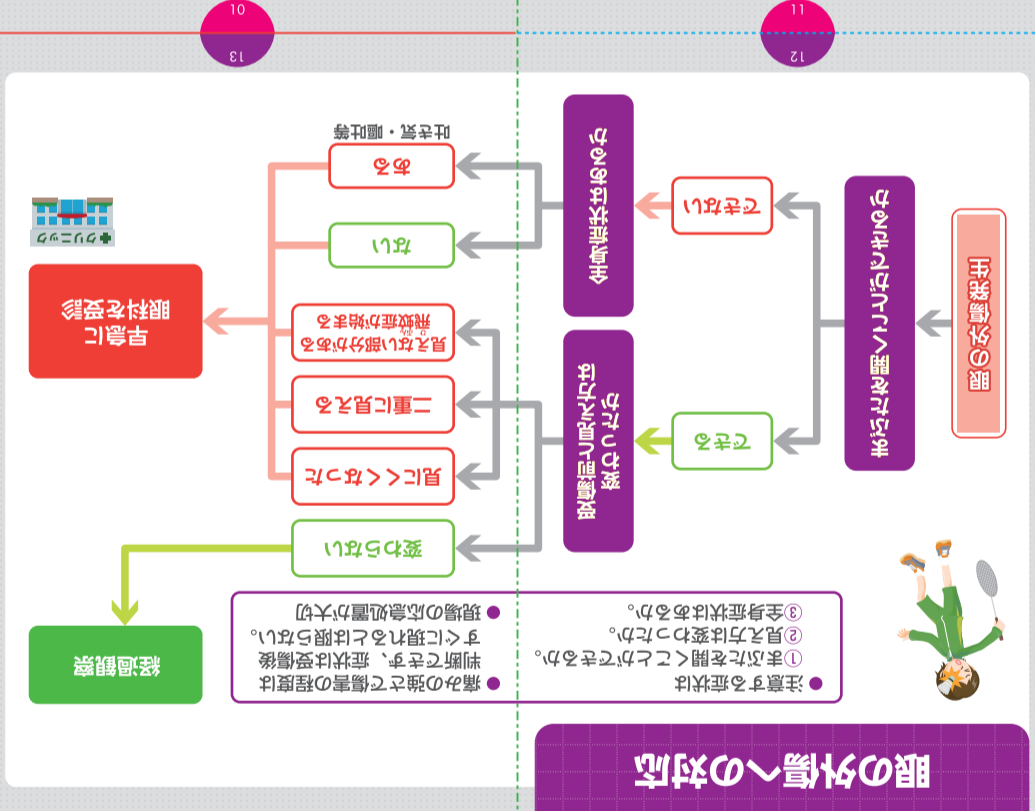
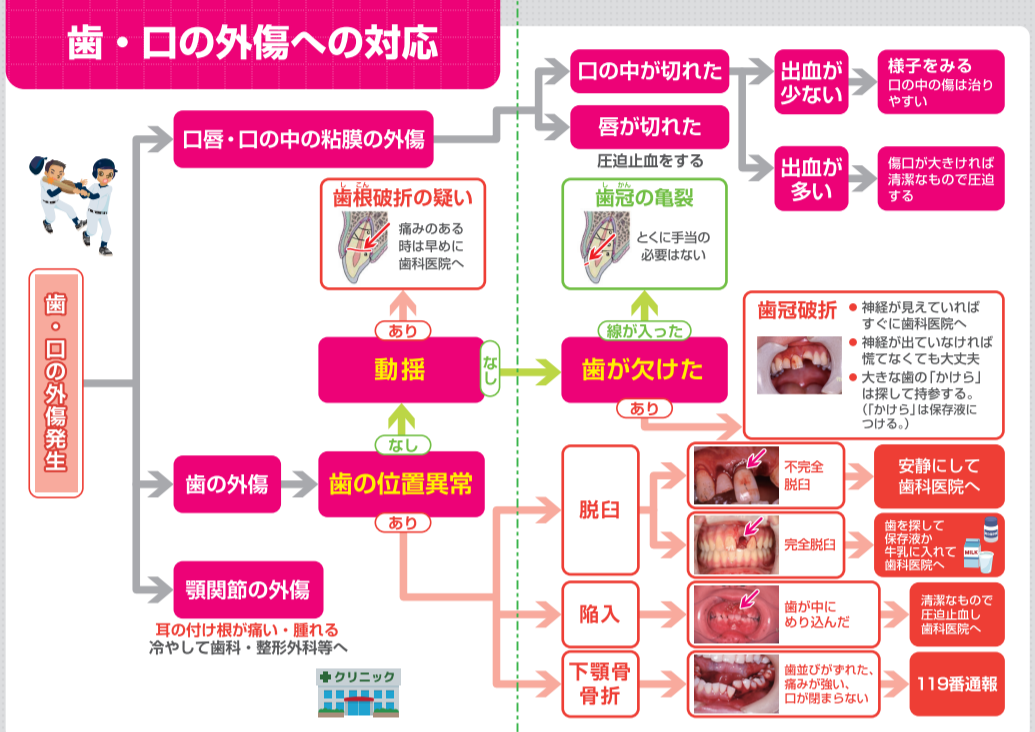




食物依存性運動誘発アナフィラキシーへの対応
運動中または直後にアナフィラキシーを疑う症状が出現



緊急時対応計画MAP

緊急時は119番通報を

作成日: 年 月 日

《緊急時 連絡先》

名前: _____ TEL: _____

名前: _____ TEL: _____

名前: _____ TEL: _____

名前: _____ TEL: _____

《近隣医療機関 連絡先》

名前: _____ TEL: _____

名前: _____ TEL: _____

《病院へ行く?」「救急車を呼ぶ?」迷ったら 医療情報センターへ

TEL: _____

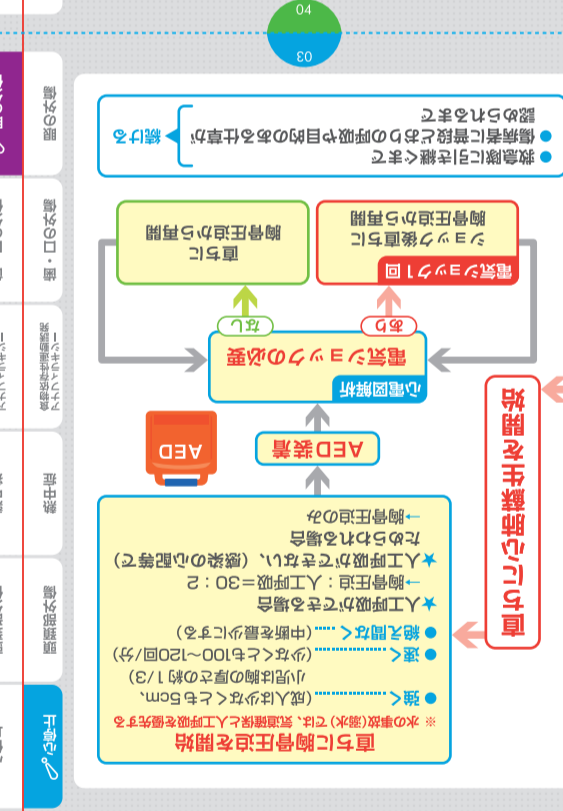
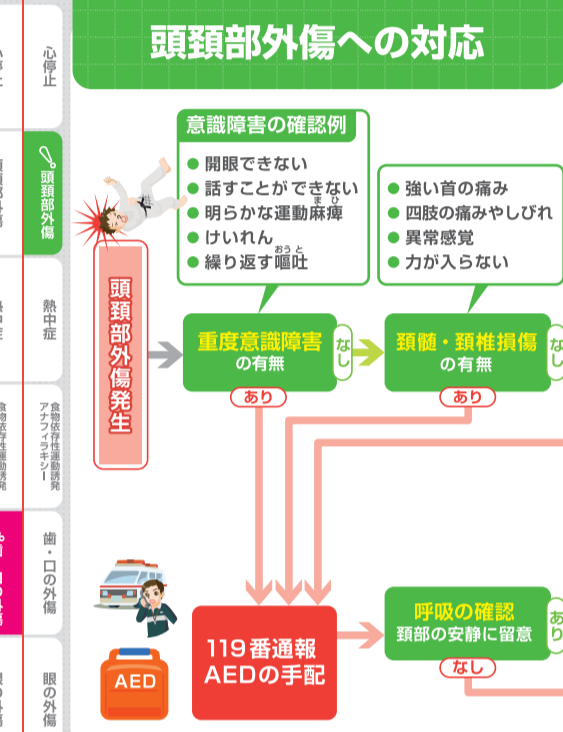
ここは: 学校・施設名 _____ 住所 _____

電話番号 _____

図内に書き込みましょう

活動場所 ○ AED配置場所 AED 救急車の進入経路 → 人員配置場所 ①等

(学校・施設の図)



「もしものとき」

落ち着いて正しく伝えましょう

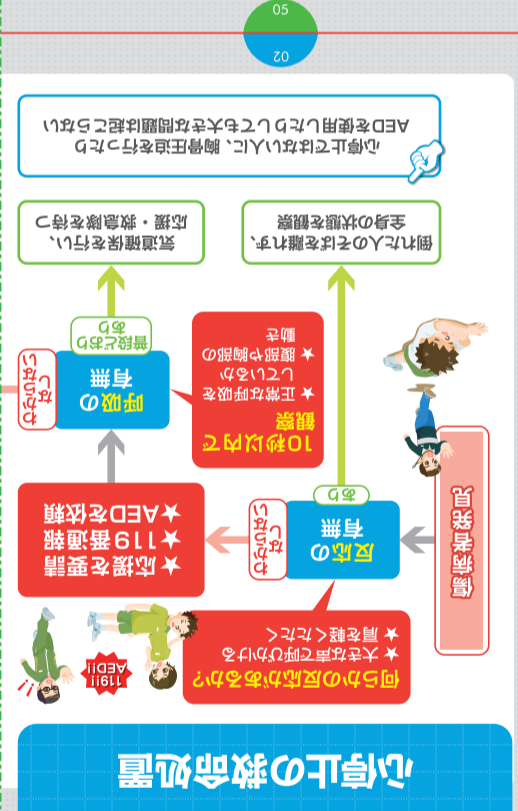
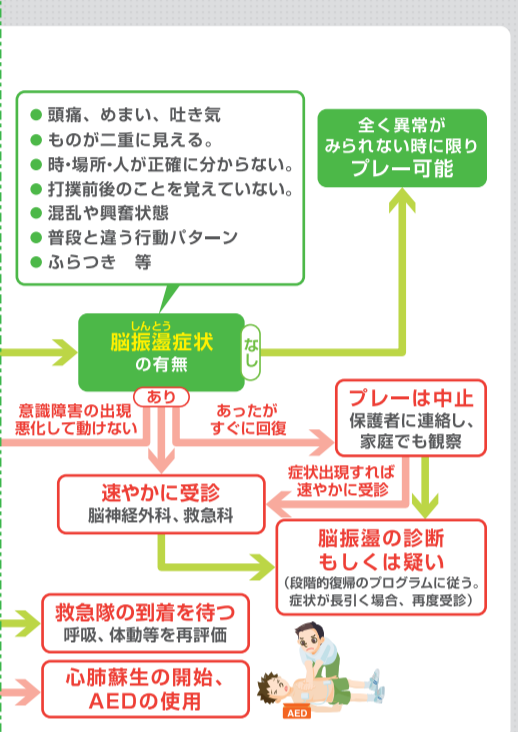
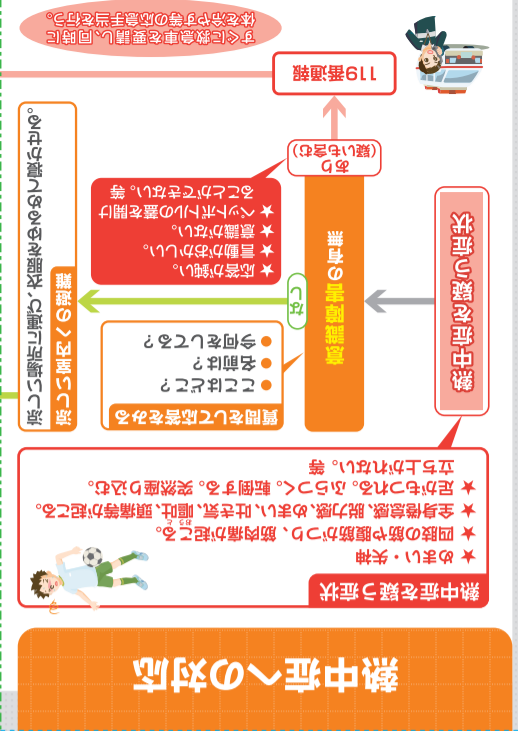
緊急時には1分の違いが状況を左右します。落ち着いて正確に状況を伝えることが大切です。もしものとき他の人の伝え方を確認しておきましょう。

- いつ
- どこで
- だれが
- どうした
- 今どうなっている

経過の記録も行いましょう。

令和2年度 スポーツ庁委託事業
学校における体育活動での事故防止対策推進事業
スポーツ事故対応ハンドブック
令和2年12月初版
編集・発行: 独立行政法人日本スポーツ振興センター
学校安全部
TEL: 03-5410-9154
URL: https://www.jpnsport.go.jp/anzan/
本ハンドブックの無断転載、複製を禁じます。ただし、学校の様々な活動で利用することを目的とする場合に限り、コピー、送信、配布等あらゆる非営利目的の利用が可能です。その他の目的による複製、転載、引用等にはスポーツ庁の承認手続きが必要です。

学校・団体名 _____ **名前** _____



スポーツ事故対応ハンドブック (フローチャート編)

フローチャートで「即応」!

目次

- 心停止 2ページ
- 頭頸部外傷 4ページ
- 熱中症 6ページ
- 食物依存性運動誘発アナフィラキシー 8ページ
- 歯・口の外傷 10ページ
- 眼の外傷 12ページ
- 緊急時対応計画MAP 14ページ

学校・団体名 _____ 名前 _____

独立行政法人日本スポーツ振興センター
JAPAN SPORT COUNCIL